

女性会レポート！活動報告



■東北大会への参加

去る平成28年7月6日、会津若松市において東北六県商工会議所女性会連合会総会会津若松大会が開催され、当女性会からは4名の会員が出席しました。講演会ではエッセイストの大石邦子氏が講師として、「生きること 愛すること」と題して講演しました。大石氏は、21歳の時に事故で半身麻痺の身となりました。自暴自棄になっていた時に母親から受けた深い愛を回想しながら、「終わりは全ての始まりであり現実を受け入れない限り一歩も前に進めない」という力強いメッセージに、会場は大きな感動に包まれました。

■黒石よされ廻り踊りへの参加

去る平成28年8月20日、黒石駅前広場にて行われた「黒石よされ廻り踊り」に当女性会も参加しました。この廻り踊りは、8月18日・19日・20日と3日間開催され、当女性会は20日を担当しました。当日は雨がぱらつく天候でしたが、お盆の終わりと共に去りゆく黒石の夏を感じながら、一般参加者の皆さんと二重三重に櫓を囲み、一緒に楽しく踊りました。



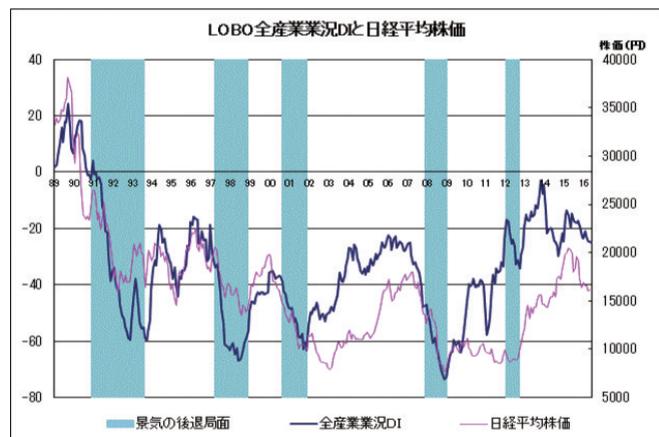
お問い合わせ

黒石商工会議所女性会事務局
TEL:52-4316 担当:西沢

LOBO調査 [2016年8月調査結果]

業況DIは、横ばい続く。先行きは改善見込むも、慎重な見方崩れず

◇8月の全産業合計の業況DIは、▲24.9と、前月から▲0.4ポイントのほぼ横ばい。夏休みの堅調な観光需要のほか、賃貸住宅など民間工事に持ち直しの動きがみられる。また、円高などによる原材料価格の下落や依然として低い水準の燃料費の恩恵を指摘する声も聞かれた。他方、個人消費の鈍い動きや、販売先からのコストダウン要請の強まり、慢性的な人手不足による受注機会の損失や人件費の上昇などが、中小企業のマインドを下押ししており、業況感は足踏み状況となっている。



事業主のみなさまへ (雇用保険の加入漏れはありませんか？)

雇用保険は、労働者が失業した場合や企業における雇用の継続が困難となる事由が生じた際に必要な給付を行うことにより、労働者の生活の安定や雇用の維持を図るとともに求職活動しやすい環境を整え、再就職を促進する事を目的としております。

※1一定の労働条件（一週間あたりの所定労働時間は20時間以上で、なおかつ31日以上の雇用の見込みがある）で雇用されている労働者は、臨時・パート・アルバイト等の名称にかかわらず、原則として、被保険者になります。雇用保険は政府が経営の主体となっている強制保険であり、当事者の加入の意思の有無にかかわらず適用されます。また※2雇用保険に係る届出は事業主が行わなければなりません。

まだ手続きが済んでいない場合にはお早めに手続きをされるようお願いします。

なお、労働保険（労災・雇用）の加入手続きが済んでいない場合には※3労働保険加入手続きも併せて必要になります。

（※1）一般被保険者のケースであり、雇用形態によっては別の被保険者区分としての雇用保険が適用される場合があります。

（※2、3）社会保険労務士や労働保険事務組合を通じて届出することもできます。

●お問い合わせ 黒石公共職業安定所適用係 TEL:53-8609
黒石商工会議所労働保険事務組合 TEL:52-4316

人財の確保・育成により地域を支える 株式会社アポロガス

福島市の郊外のロードサイドに、ペンション風の素敵な事務所がある。ここが「元気エネルギー供給企業」をキャッチコピーに掲げている、株式会社アポロガスの本社である。

同社は、LPGガスや太陽光エネルギーの販売などのエネルギー関連事業と、住宅リフォームや水道工事などの住宅関連事業の2本柱が主事業である。今から45年前の1971年、地域の小規模企業4社のLPGガス供給業者が、利用者満足度と将来の生き残りのためあえて合併し、設立した。なお、アポロガスという社名は、同社が設立する2年前の1969年は宇宙船アポロ11号が月面着陸に成功した年であることから、どんな時代もチャレンジ精神を忘れない会社経営をしようと名付けられた。



設立以来、地域の支持を受け、ゆっくりではあるが着実に成長発展しており、現在、関連会社を含め社員数は約70人、年商は12.5億円強の規模である。同社のこの成長発展の最大の要因は、現社長である篠木雄司氏が言う「わが社の強みは人財」という言葉に尽きる。事実、同社の最大の魅力を利用者に聞くと、大半の人々が「素敵な社員ばかり」と言い、この言葉に集約される。ガス屋さんというより、サービス業なのである。

同社では、このため人財の確保・育成にこのほか注力している。人財の確保に関して言えば、求める人財像を明確に示している。ちなみに同社の求める人財は、「AINSHUTAINの言葉の実践者」である。AINSHUTAINの言葉の実践者とは、「人は周りの人々を幸せにするために生きている。感謝の気持ち、目配り・気配り・心配りができる、思いやりの感性を持った人を採用したい」ということである。

また入社希望者には、入社後の仕事以外の必修項目も明示している。例えば、社内のトイレや会社周辺の道路の清掃、親孝行レポートの提出、さらにはラジオパーソナリティーの出演などである。加えて言えば、内定者には雇用のミスマッチが無いよう、入社前に30日のインターンを経験させている。面接時、こうした会社の姿勢を聞き、辞退する学生も少なからずいるが、入社する社員はまさに理念共鳴型の「才と徳」を兼ね備えた人財である。

先日、篠木雄司社長から2011年に発生した東日本大震災とその後の福島原発事故当時の社員のエピソードを聞いた。それは多くの会社がこの地から撤退する中、社員に意見を求めるところ、ある女性社員は「私の顔を見ると安心するという、おじいちゃん・おばあちゃんを残して、私一人が避難するわけにはいきません……」と。また、ある中堅の男性社員は「一人で死ぬのは嫌だけれど、アポロガスの皆と一緒になら何も怖くない」と語る。同社がなぜ地域住民の高い評価を受け、成長発展してきたのかが良く分かった。

法政大学大学院政策創造研究科
教授 坂本 光司／さかもと・こうじ

1947年東京生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授などを経て、2008年4月より法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長。他に、国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。専門は中小企業経営論・地域経済論・産業論。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。



〈中国語ワンポイント〉へようこそ！②

今回は、旅の道中お疲れ様でしたという言い方です。この表現は簡体字と繁体字の書き方がまったく一緒です。

長旅お疲れ様でした。

発 音:	イー	ル	サン	シン	ク	ラ
簡体字:	一	路	上	辛	苦	了
繁体字:	一	路	上	辛	苦	了



商工くろいし [WEB]



「商工くろいし」の電子版を当会議所ホームページに掲載しています。
パソコンはもちろん、スマホ・タブレットでもご覧いただけます。
<http://www.k-cci.or.jp/syokuroishi/>
※ご覧になるためには、Adobe Reader（無償）というソフトが必要です。